

3 産業を活発にし、働く場を充実します

31 製造業の振興と新たな産業の創出

311 既存製造業の振興

31101 工業基盤の整備

[施策の取り組み方針]

- 企業の立地促進、既存製造業への支援策の展開により、雇用を充足し企業活動を活性化します。
- 新たな雇用確保と若者の地元定着による地域経済の活性化を図ります。
- この地域の特性に合わせた「斡旋可能な土地」を把握し、企業誘致活動及び市内における工場の適正配置をすすめます。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
新規企業の誘致数（延べ）	0 社	3 社
従業員数	12,870 人	13,500 人
製造品出荷額	37,519 百万円	41,300 百万円

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 企業立地奨励金 〔産業振興部 工業振興課〕	市内に事業所を新設、増設、移設した場合に、固定資産税評価額の 100 分の 10 以内(6,000 万円を限度)の奨励金を交付し、企業立地、工場適正配置の促進を図ります。	継続
[ソフト] 事業所設置奨励金 〔産業振興部 工業振興課〕	市内に事業所を新設、増設、移設した場合に、操業開始後初めて課税される年度から 5 年間投下固定資産の固定資産税及び都市計画税相当額の奨励金を交付します。	継続
[ソフト] 雇用促進奨励金 〔産業振興部 工業振興課〕	市内に事業所を新設、増設、移設した場合に、新たに雇用した従業員で市内に住所を有し、1 年以上雇用している従業員 1 人につき 30 万円(3,000 万円を限度)として奨励金を交付し、新たな雇用の確保と若者の地元定着を促進します。	継続

312 新たな産業の創出

31201 産学連携の推進

[施策の取り組み方針]

- 産・学・官が連携し、企業における経営改善、技術開発、新分野への進出、起業の支援を行うことで、企業活力の増大、産業の活性化を図ります。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
産学連携による技術開発、新分野への進出件数（延べ）	0 件	2 件

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 「産・学・官」交流の場づくり事業 〔産業振興部 工業振興課〕	市内産業界と大学、研究機関との連携(産・学連携)システムの構築を図ります。 企業ニーズと大学シーズがマッチングできるような機会づくりを提供します。	継続

313 就労環境の充実

31301 雇用環境の整備

[施策の取り組み方針]

- 経済団体や企業、学校関係者と連携を図りながら、求人企業などと求職者のマッチングの場の提供に努めます。
- 若者の地元定着を促進し、ニート・フリーター対策を進め、雇用のミスマッチの解消、再就職支援など、勤労者が生涯にわたって安心して働ける雇用環境を整備します。
- 育児休業制度の普及・啓発、子育てのため退職した人の再就職支援など、働きながら子育てができる雇用環境づくりをすすめます。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
管内高卒者地元就職率	48.9%	50.0%

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] ものづくり人材紹介事業 〔産業振興部 工業振興課〕	経験豊富なOB人材を活用し、中小企業の技術開発、経営改善を支援します。	継続

[ソフト] 無料職業紹介事業 [産業振興部 工業振興課]	若者の地元定着の促進及びニート・フリーターなど求職者に対して求人希望の企業を紹介します。	継続
[ソフト] 勤労者総合支援センター事業 [産業振興部 工業振興課]	勤労者の能力開発のための研修会や各種相談業務を行い、安心して働き、暮らし続けられるよう支援を行います。	継続

31302 勤労者福祉の充実

[施策の取り組み方針]

- ワーカーサポートセンターの各種相談機能を充実し、勤労者のセーフティネットの構築を図ります。
- (財)中津川・恵那地域勤労者福祉サービスセンターの運営強化を図り、各種福利厚生サービスの充実に努めます。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
勤労者総合支援センター利用者数	1,060 人	1,500 人
ジョイセブン加入事業所数(延べ)	1,712 事業所	1,900 事業所

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 勤労者総合支援センター事業(再掲) [産業振興部 工業振興課]	勤労者の能力開発のための研修会や各種相談業務を行い、安心して働き、暮らし続けられるよう支援を行います。	継続

32 地場産業の振興

321 木材関連業の振興

32100 木材関連業の振興

[施策の取り組み方針]

- 東濃ヒノキなどの木材を活用した地域の特産製品の開発を奨励し、ブランド化を促進します。
- 名古屋城本丸御殿復元事業を支援し、名古屋市が行うイベントなどに参加し、中津川市の生産材及び産直住宅を積極的にPRします。
- 木材関連業種間の交流を促進し、産直住宅の推進とタイアップしたかたちで全体の振興を図ります。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23年度末目標値
木材産出額	395 百万円	473 百万円

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 名古屋城本丸御殿復元支援事業 〔産業振興部 林業振興課〕	名古屋市が実施する名古屋城本丸御殿復元事業を支援し、木材などの供給、技術の伝承、市内木材産業の振興及び地元産材のPRの好機と捉え、名古屋市が行うイベントに参加し、中津川市の知名度アップを図ります。	継続
[ソフト] 産直住宅建設支援事業 〔産業振興部 林業振興課〕	中津川市産直住宅振興会が中心となり東濃ヒノキのブランド化を図るとともに、東濃檜産直住宅の推進のため産直住宅の施主に大黒柱などを贈呈する事業に対して補助を行います。	継続

322 石材業の振興

32200 石材業の振興

[施策の取り組み方針]

- 花崗岩を活用した新しい製品や加工技術、デザインの開発、石材の新しい利用法の開発を奨励し、ブランド化を促進します。
- ひるかわ石が魅力ある地場産業の核として再認識されるとともに、公共事業への利用や、石の加工技術・製品開発によって新たな需要を高め、地域の活性化につなげます。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
石材事業所数	35 事業所	33 事業所

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 石彫のつどい事業 〔産業振興部 工業振興課〕	石材加工から出る端材を芸術の材料として有効活用し、ひるかわ石のPRを行うため、地元の石材業者と作家がペアになり、石材加工から出る端材を材料として、作品の共同制作と展示を行います。	継続

33 農業・林業・畜産業の振興

331 農業の振興

33101 地産地消の推進と中津川ブランドの確立

〔施策の取り組み方針〕

- 「ぎふクリーン農業」「エコファーマー」などの取り組みを推進し、直売所や朝市、学校給食への地元産農産物の利用拡大など地域内流通を一層推進します。
- トマト、なす、栗など中津川市の振興作物について、栽培面積の拡大と、環境への負荷の少ない栽培方法や新技術の導入を推進し、生産拡大と安定供給を図ります。
- 安全なクリーン農産物の生産拡大やブランド化への取り組みを支援します。
- 農道、用排水路、ほ場整備、ため池など、生産を拡大するための農業基盤の整備をすすめます。また、労力の提供など受益者の協力による市民参加型の事業を推進します。

〔施策の重点目標〕

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
地域特産物作付面積（トマト・なす・栗）	169ha	196ha
農業産出額	9,983 百万円	10,200 百万円

〔主要事業〕

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ハード] 県営かんがい排水事業(西山用水) 〔基盤整備部 農林整備課〕	安定した水環境を整え、農業生産の向上を図るため、老朽施設の整備を行います。	新規
[ハード] 団体営農業農村整備事業(青木平地区) 〔基盤整備部 農林整備課〕	ほ場基盤の安定化により、営農作業の効率化と経費の節減を図ります。 ・ほ場整備面積 A=15ha	新規
[ソフト] ぎふクリーン農業推進事業 〔産業振興部 農業振興課〕	ぎふクリーン農業によるトマト、栗、大豆など農産物の生産拡大及び品質向上に必要な機械・施設などの導入に対して経費の一部を助成します。 また、栗については、平成 23 年を目標に 50ha の新改植を目指します。	継続
[ソフト] 地産地消推進事業 〔産業振興部 農業振興課〕	地産地消を推進するために、農産物直売所用のパイプハウスの導入などにより周年を通して安定した農産物供給を行います。 ふるさとにぎわい広場において定期的に朝市を開催し、中津川産農産物・加工品を PR し販売します。	継続
[ハード] 県営中山間地域総合整備事業(負担金) 〔基盤整備部 農林整備課〕	農業生産の効率化を図るため、農業生産基盤整備及び環境基盤を広域的、又は一体的に整備し、農業の活性化と農業経営の安定化を図ります。 ・恵北地区(付知、福岡、坂下地域) ・蛭川地域 ・加子母南部地区	継続
[ソフト] 農地・水・環境保全向上対策事業 〔基盤整備部 農林整備課〕	担い手不足・高齢化・混住化などによる農業用施設の機能低下や遊休農地、耕作放棄地の有効利用、維持管理、環境保全の向上を図るため、市内の地域や組織などを支援します。	継続

33102 自立農業の育成と強化

[施策の取り組み方針]

- 遊休農地の解消と新たな発生を防止する対策に取り組み、健全な農地保全に努めます。
- 体験農業や観光農業などの地域資源を活用したグリーンツーリズムを推進し、都市と農村の交流を促進します。
- 地域における認定農業者・集落営農組織など担い手を明確化し、重点的な支援によって生産性の高い農業経営体の育成を支援します。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
認定農業者数（延べ）	119 経営体	150 経営体
元気なやる気農業者数（延べ）	115 経営体	200 経営体
集落営農組織数（延べ）	10 経営体	15 経営体

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 農地・担い手対策事業 〔産業振興部 農業振興課〕	遊休農地の解消対策として、各地域に農地活性化委員会を設置し、地域にあった遊休農地の解消計画を立て農業生産につながるよう誘導していきます。農地の出し手・受け手に係る情報の一元的把握の下に利用権設定を進めます。特に担い手農業者に農用地が集積されるように努めます。	継続
[ソフト] 農業者確保対策事業 〔産業振興部 農業振興課〕	将来農業を職業としたい人などに対しセミナーを開催し、営農技術の基礎知識や就農方法の習得、農業体験の実施を行います。 市内の農地の有効活用、農業の振興及び地域の活性化を図るために、新規就農する満 50 歳以下の農業者に対して奨励金を交付します。	継続

332 林業の振興

33201 産直住宅の推進と「東濃ヒノキ」ブランドの強化

[施策の取り組み方針]

- 「産直住宅」に関する、林業、製材業、建築業、設計業の各分野において、品質、価格面で『東濃ヒノキ』のさらなるブランド化を推進します。
- 地産地消を進めるとともに、PRなどを強化して名古屋都市圏域などへの売込みを図ります。
- 木材需要量の多くを占める民間住宅や学校などの公共施設への利用を促進します。
- 「大黒柱贈呈」「大黒柱の森事業」などの地域材生産者・建築関係者・消費者（施主）をつなぐ取り組みを促進します。
- 「木匠塾」「大工セミナー」などの建築関係セミナーなどの開催により、将来建築設計に携わる学生などに東濃ヒノキを使用した伝統的な木造建築の良さ、利点のPRを行います。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
産直住宅受注件数（延べ）	701 件	842 件
東濃ヒノキ産出額	276 百万円	331 百万円

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 立木乾燥実証実験事業 〔産業振興部 林業振興課〕	立木のヒノキ・スギに切り込みを入れて、立木の自然乾燥の実験を行い、自然乾燥材の優位性を実証し、人工乾燥コストの削減を図るとともに、環境に配慮した「乾燥材」として売り込み、東濃ヒノキのブランド力を高めます。	新規
[ソフト] 産直住宅建設支援事業(再掲) 〔産業振興部 林業振興課〕	中津川市産直住宅振興会が中心となり東濃ヒノキのブランド化を図るとともに、東濃ヒノキ産直住宅の推進のため産直住宅の施主に大黒柱などを贈呈する事業に対して補助を行います。	継続

33202 健全で多様な森林づくり

[施策の取り組み方針]

- 林業経営の効率化と健全な森林の育成のため、林道などの林業基盤の整備を進めます。
- 後継者の育成、生産団体の経営基盤強化の支援などにより、健全な林地管理のための体制整備に努めます。
- 森林は国土の保全、水源かん養、自然環境の保全など多面的な機能を有しているため、国、県の補助金、交付金を活用しながら間伐などの森林整備を行い、災害に強い、また優良材が育つ山づくりをすすめます。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
利用区域内森林面積	31,601ha	31,631ha
林道延長	503.8Km	505.3km
林道舗装済延長	182.0Km	183.5Km

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 企業との協働による森づくり推進事業 〔産業振興部 林業振興課〕	生きた森林づくりに貢献するとともに、地域社会との交流を図り、地域の発展に寄与します。 ・植栽、下刈り、枝打ちなどの森林施業計画を樹立します。 ・イベントへの参加、主催などを行い地域活動に参加し、地域住民との交流を深めます。 ・ひのき美林の見学、木工教室など木に親しむための見学会及び研修を行います。	継続
[ハード] 林道整備事業 〔基盤整備部 農林整備課〕	林業経営の効率化及び森林整備の円滑化を図るため、林道の開設、舗装改良を行います。 ・木曾越線(加子母) ・大平線(付知) ・不動丸山線(阿木) ・白谷Ⅱ(付知) ・切井那木2号線(蛭川) ・笠置山線(蛭川) ・高峯線(苗木) ・大洞線(蛭川) ・東万賀線(加子母)	継続

333 畜産業の振興

33301 地産地消の推進と中津川ブランドの確立

[施策の取り組み方針]

- 飼料資源の確保が可能な立地であるため、繁殖牛の増頭による地域内一貫生産体系を推進します。
- 畜産物生産過程での安全管理、品質管理を徹底し、これを保証する中津川ブランドの確立を図ります。
- 堆肥処理施設などの整備により家畜排泄物の適正管理及び利用を促進します。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
繁殖雌牛飼育頭数（延べ）	742 頭	1,102 頭
管内堆肥流通量（延べ）	4,300 t	5,700t
家畜排泄物管内流通率	15.0%	20.0%

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ハード] 畜産担い手育成総合整備事業 〔産業振興部 畜産振興課〕	公共牧場の整備と法人組織による繁殖牛団地の造成、受精卵移植事業の拡大による子牛生産基盤の拡大充実を図り、飛騨牛の地域内一貫生産体制を確立します。	新規
[ソフト] 優良雌牛保留導入対策事業 〔産業振興部 畜産振興課〕	飛騨牛の安定生産、ブランド化を確立するため、優良雌牛を導入・保留する資金及び経費を畜産農家に補助します。	継続
[ソフト] 健康乳用牛づくり支援事業 〔産業振興部 畜産振興課〕	牛乳の品質向上と安定生産を推進するため、健康で優良な県内産乳用後継牛の導入に対し補助します。	継続

34 商業と観光の振興

341 商業の振興

34101 中心市街地の整備

[施策の取り組み方針]

- 市内及び市外からの市街地への流入を促進し、衰退した中心市街地のにぎわいを取り戻すことにより、市内全体の活性化を図ります。
- 中心市街地としてのにぎわいがあり、安らぎとゆとりを感じるまち、市民が誇れるまち、となるよう整備を推進します。
- 周辺地域からのアクセスを容易にする道路や都市公園の整備、中山道などの歴史遺産を活かした景観の保全など、多様な側面から総合的に整備を推進します。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
中心市街地定住人口	3,357 人	3,153 人
市営駐車場の 1 ヶ月当たりの平均利用台数	11,466 台	12,000 台
にぎわいプラザ利用者	22,347 人	50,000 人

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 中心市街地活性化推進事業 〔産業振興部 商業振興課〕	中心市街地活性化基本計画による施策の推進を図り、中心市街地のにぎわいを取り戻します。 ・商業などの活性化 ・都市福祉施設の整備 ・まちなか居住の整備 ・公共交通機関の利便増進	新規
[ハード] にぎわいプラザ駐車場整備事業 〔産業振興部 商業振興課〕	子供からお年寄りまで交流できる公共複合施設「にぎわいプラザ」の利便性の向上を図るため駐車場の整備を行います。	新規
[ソフト] にぎわいプラザ利活用事業 〔産業振興部 商業振興課〕	市民のふれあいの場や世代間交流の場を提供します。 産学官交流や地域と地域の交流の場を提供します。 市民や観光客が気軽に立ち寄り交流する場を提供します。 常設の場を持たない市民活動の場を提供し、コミュニティを支援します。 庁舎分室機能を配置し教育、文化、産業などの情報発信を行います。 窓口業務の拡大や市民相談などを提供します。	継続

34102 商店、商店街の活性化

[施策の取り組み方針]

- 来街者の利便性と快適性を高め、楽しく買い物ができる商店街の環境整備を支援します。
- 元気都市づくり支援事業などの活用に努めます。
- 共通商品券事業の適用範囲拡大などにより、市全域の各商業地域のネットワーク化をすすめます。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
中心市街地の空き店舗数	11 店舗	6 店舗
中心市街地における平日平均歩行者通行量	4,304 人	4,493 人
商店数（振興組合・発展会）	248 店舗	267 店舗

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 中心市街地活性化推進事業(再掲) 〔産業振興部 商業振興課〕	中心市街地活性化基本計画による施策の推進を図り、中心市街地のにぎわいを取り戻します。 ・商業などの活性化 ・都市福祉施設の整備 ・まちなか居住の整備 ・公共交通機関の利便増進	新規
[ソフト] 流通ポイント事業 〔産業振興部 商業振興課〕	地域における市民活動や商店街の経済的活動を支援するため、地域通貨システムの導入を検討します。	新規

34103 中津川ブランド商品の確立

[施策の取り組み方針]

- 中津川の和菓子在全国にPRするため、テレビ・ラジオ、雑誌などのメディアやインターネットなどの様々な媒体を活用した情報発信に努めます。
- 合併により幅が広がった地域の特産品を、「特産品ガイドブック」などにより新中津川市のブランドとして広くPRし、売込みを図ります。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
市外での特産品PRイベントの実施及び参加回数	51 回	60 回

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 販路、販売拡大事業 〔産業振興部 商業振興課〕	イベントの参加やアンテナショップなどの利用により、特産品のPR、販路拡大を図ります。	継続

34104 イベントの推進

〔施策の取り組み方針〕

- 季節ごとの地域資源を活かしたイベント開催により、話題づくり、集客、販売促進、固定ファンづくり、まちのイメージアップにつなげ、集客力強化を促進します。
- にぎわい広場などのオープンスペースを活用した様々なイベントを開催し、子どもから高齢者まで幅広い市民層をまちなかに呼び込みます。
- 産業振興イベントなど全域で開催できるものについては規模の拡大を図り、一体的な開催に努めます。

〔施策の重点目標〕

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
まちなかイベント開催数	5 回	5 回
イベントの参加者数 (中山道まつり、おいでん祭など)	365,000 人	400,000 人

〔主要事業〕

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 地域独自イベントの推進 〔企画部 地域振興課〕 〔産業振興部 観光課〕	各地域における独自のイベントを推進するため、地域振興特別予算として支援します。 ・産業祭(川上・福岡) ・つけち森林の市(付知) ・MAIKA祭(蛭川) ・ふるさと馬籠ごへー祭り(山口) ・花の湖そばの花まつり(坂下)	継続
[ソフト] まちなかイベントの推進 〔産業振興部 商業振興課〕 〔産業振興部 観光課〕	まちなかで行われるイベントを推進するため、実行委員会などへ支援します。 ・春の中山道まつり ・おいでん祭 ・秋の中山道まつり ・冬のイルミネーション ・十日市	継続

342 観光の振興

34201 地域の魅力づくりの推進

〔施策の取り組み方針〕

- 各地域の観光資源を活用し魅力ある広域周遊コースの設定などにより、観光客が様々な楽しみを選択できる、点から線につながる観光資源のネットワーク化をすすめます。
- 自然志向、健康志向のニーズに応える新たなメニューをパック化し、地域の魅力を高めるとともに、広域観光のネットワーク化をすすめます。
- 地域の魅力を創出し、産業振興を図るため、古道と歴史文化遺産、自然や温泉などを結びつけたウォーキングコースづくりをすすめます。
- 木曾・伊那地域及び塩尻市や飛騨地域との連携強化に努め、広域観光ルートの設定などによる広範囲からの観光客誘致を図ります。

〔施策の重点目標〕

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
観光客数	3,549,387 人	4,050,000 人
ウォーキングの道設定延長（延べ）	95.9km	115.0km

〔主要事業〕

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] 中津川市観光振興ビジョン策定事業 〔産業振興部 観光課〕	中津川市全体の観光振興の方向性や各地域の特性を活かした地域間の連携を図るため、中津川市観光振興ビジョンを策定します。	新規
[ソフト] ウォーキングの道づくり事業 〔産業振興部 観光課〕	東山道・中山道を中心にウォーキングコースを開拓・整備し、中津川市の観光の新規開拓を行います。 また、中津川市ウォーキングの道づくり推進市民会議の設立により、市民参加による道づくりを行い、観光資源を守ります。さらに日本ウォーキング協会の中津川市ステーションづくり積極的に推進します。	継続
[ソフト] 広域観光推進事業 〔産業振興部 観光課〕	近隣の木曾地域、阿智村を中心とした伊那地域及び飛騨地域との連携強化に努め、広範囲からの観光客誘致を図ります。また、東山道と熊野古道の姉妹古道協定を目指し、田辺市や串本町との人や物産、イベント交流を活性化します。	継続

34202 交通・情報アクセスの充実

〔施策の取り組み方針〕

- 「行きやすさ、分かりやすさ」をキーワードに観光サインや案内表示、観光スポットへのアクセス道路などの整備を行い、快適で安全な交通アクセスの充実に努めます。
- 観光協会など関係機関と連携し、インターネットを活用した中津川市観光ポータルサイトの情報更新・充実を図ります。

〔施策の重点目標〕

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
観光客数	3,549,387 人	4,050,000 人
観光ポータルサイトへのアクセス件数	0 件	240,000 件

〔主要事業〕

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ハード] 観光施設リニューアル事業 〔産業振興部 観光課〕	老朽化した観光施設について、観光客誘致の観点から必要性を検証し、リニューアル、修繕又は取壊しを検討します。	新規
[ハード] 中山道整備事業（馬籠落合地区） 〔産業振興部 観光課〕	観光的魅力の向上と交流人口の増加を図るため、文化的景観や歴史遺産を損なうことなく観光客が快適に中山道を散策できるよう、公園や遊歩道などを整備します。	継続

34203 「もてなしの心」づくり

[施策の取り組み方針]

- 観光客が再び訪れたいくなるような心のこもったおもてなしをする「もてなしの心」づくりに努め、人情味あふれる中津川のイメージづくりをすすめます。
- 各地域の伝統・文化を伝える個性豊かな祭りやイベントを地域の情報発信の場と捉え、観光客との交流を促進します。
- 地域の豊かな自然、農業資源や石材・木工加工などの匠の技を活かし、増えつつある体験重視型の観光ニーズに対応します。
- 観光案内人や、中津川地域認定有資格者などのボランティア「中津川観光サポーター(仮称)」として、観光客受け入れ態勢を推進します。

[施策の重点目標]

成果目標	H18 年度末現状値	H23 年度末目標値
観光客数	3,549,387 人	4,050,000 人
アンテナショップの設置 (延べ)	未設置	1 箇所
イベント情報などの情報誌掲載数	10 誌	15 誌

[主要事業]

事業コード・事業名 担当部課名	事業内容	区分
[ソフト] アンテナショップ設置事業 〔産業振興部 観光課〕	観光客の誘致を図るには、観光ニーズの把握が不可欠であるため、アンテナショップを設置し情報収集に努めます。 また、アンテナショップにおいて中津川市の特産品の販売、PRを行い、特産品の販路の拡大を図ります。	新規
[ソフト] 地域独自イベントの推進 〔企画部 地域振興課〕 〔産業振興部 観光課〕	各地域における独自のイベントを推進するため、地域振興特別予算として支援します。 ・花馬まつり(坂下) ・夕森もみじまつり(川上) ・地域活性化イベント「ふるさとまつり」(加子母) ・レディースクラフトフェア(付知) ・ふるさと祭り(福岡) ・ひとつばたご祭(蛭川) ・神坂東山道もみじまつり(神坂)	継続